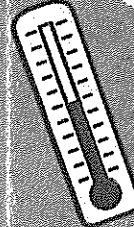
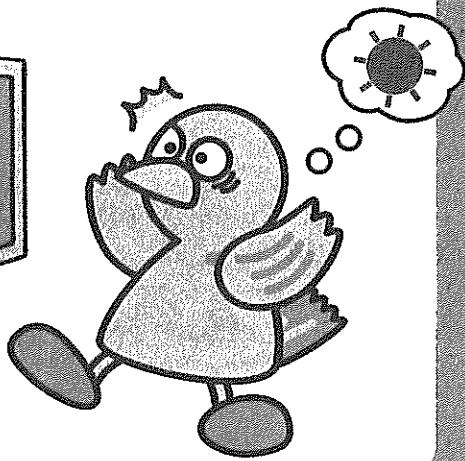
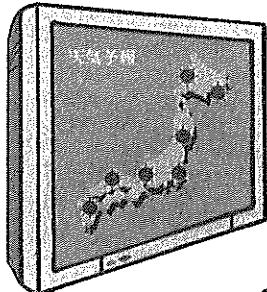


熱中症予防

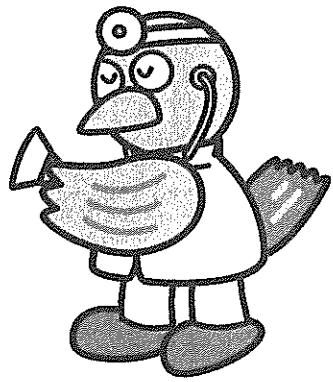
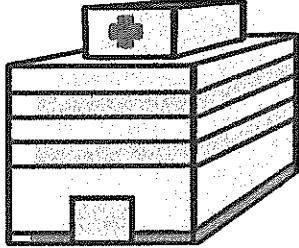
5つのポイント



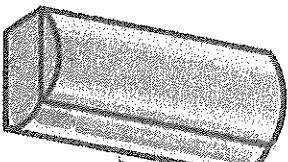
暑くなる日は要注意



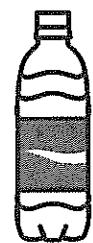
「おかしい!?」
と思ったら病院へ



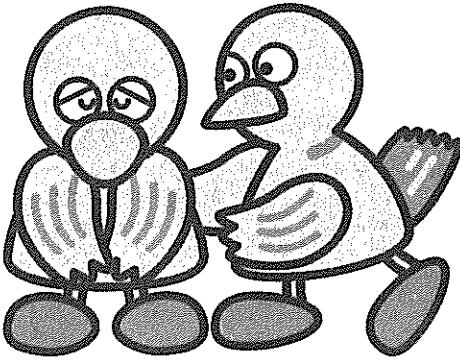
高齢者はエアコンを
上手に



水分はこまめに補給



周りの人にも気配りを



埼玉県マスコット「コバトン」

※「熱中症予防5つのポイント」は、埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター、さいたま市立病院救急科の協力をいただいて作成したものです。

※この印刷物は、「健康増進に関する埼玉県と大塚製薬(株)との連携協定」に基づき作成されています。

太陽 こんな症状があつたら熱中症を疑いましょう

軽

めまい、立ちくらみ、こむら返り（筋肉痛）、手足がしびれる、汗がとまらない、気分が悪い、ボーッとする

中

頭痛、吐き気、体がだるい（倦怠感）、虚脱感、意識が何となくおかしい

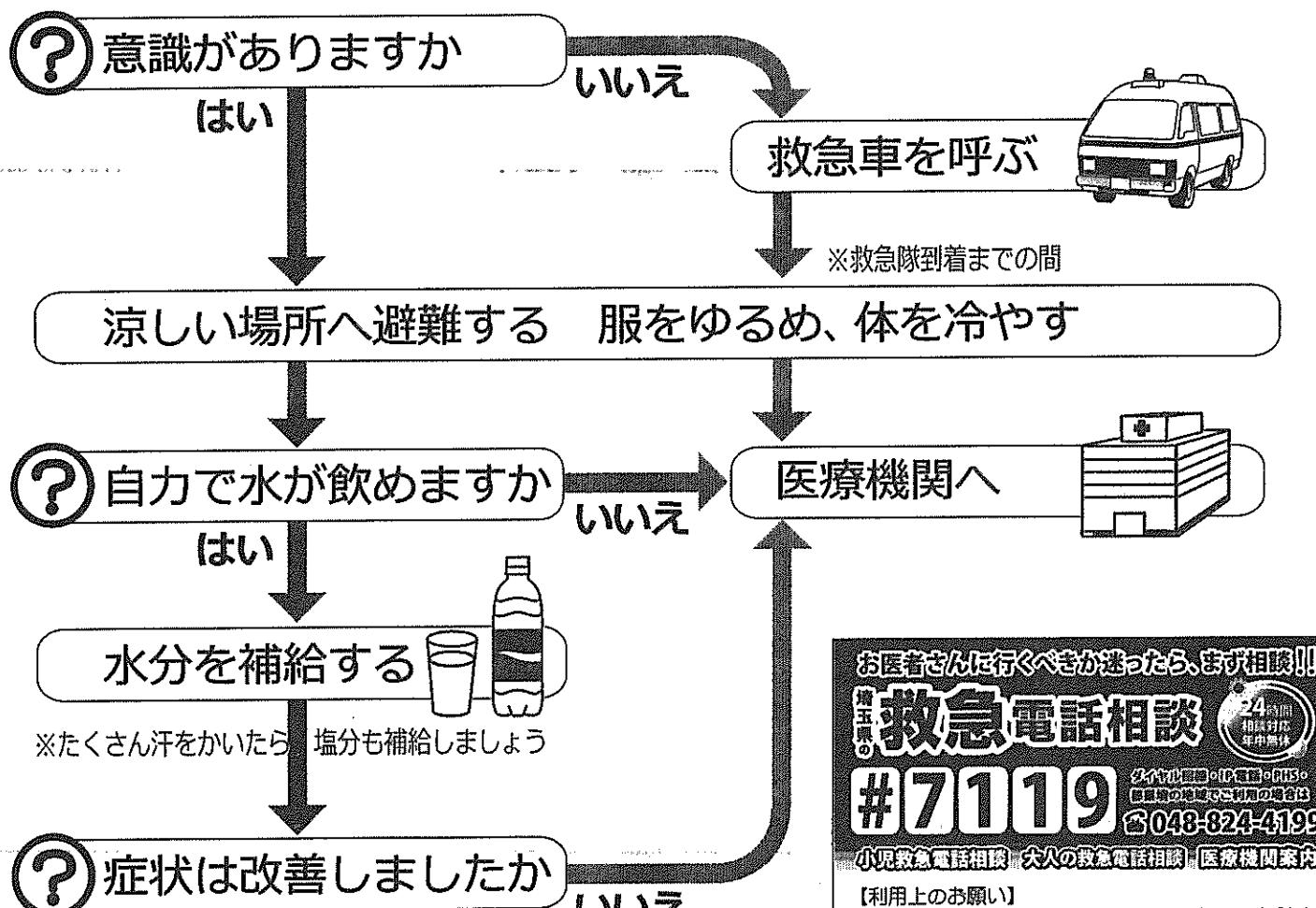
重

意識がない、けいれん、体が熱い、呼びかけに対し返事がおかしい、まっすぐに歩けない



埼玉県マスコット「さいたまっちゃん」

熱中症かもしれないと思った時には



お医者さんに行くべきか迷ったら、まずは相談!
**埼玉県の
救急電話相談**
#7119 048-824-4199
【利用上のお願い】
救急電話相談は、電話でアドバイスを行い、相談者の判断の参考としていただくもので、医療行為ではありません。あらかじめご理解のうえ、ご利用ください。（埼玉県医療整備課）
【聴覚障害者、音声・言語障害者向け医療機関案内】
専用 FAX 048-831-0099
【協力機関】埼玉県医師会・埼玉県看護協会・県内医療機関

埼玉県熱中症

検索

・参考「熱中症環境保健マニュアル 2018」（環境省発行）

2019.0